旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年８月２３日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌491「きよき朝よ」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌501「いのちのみことば」	一　同
教会学校	紙芝居「雲の中へ」	
讃　　美	讃美歌142「栄えの主イエスの」	一　同
聖書朗読	ヨハネ19:1-16	
奨　　励	ヨハネ伝の福音(第65回)	牧　師
主　　題	**「人間が神を裁く？」**	
讃　　美	讃美歌121「まぶねの中に」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	**ヨハネによる福音書 19:17-27**	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
８/23(日)聖日礼拝
/24(月)
/25(火)
/26(水)
/27(木)10:00聖研
/28(金)
/29(土)13-16子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍の終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト

「ピラトの報告書」(2)
（小牧者出版，1996）より抜粋

イエスへの死刑宣告

イエスは大祭司の前に引き出され、死刑の罪に定められました。大祭司カヤパが私に仲裁を頼んで来たのは、ちょうどその時でした。…私は近衛兵たちの護衛を受けながら、裁判を下す場所まで出て行き、厳かな口調で、彼らの要求が何であるかを尋ねました。「そのナザレ人の死であります」と、彼らは答えました。「何の罪のためか？」「彼は僭越なことばを語りました。神を冒涜して神殿の荒廃を預言しましたし、自分自身が神の子だとしながら、ユダヤ人の王、メシヤだと主張しました」

「ローマの法律は…」と、私は言い出しました。「そのような罪では死刑には処しない。」冷酷な暴徒たちは叫びました、「彼を十字架につけろ！彼を十字架につけろ！」憤った暴徒たちの叫び声は、官邸の礎まで揺さぶりました。しかし群衆の中でただ一人だけが、落ち着いて静かに立っていました。ナザレ人イエスでありました。

不法な裁判

それで私は彼らに、刑事裁判で有罪判決を下すためには、一日を完全に断食しなければ判決が言い渡せない、とある彼ら自身の法律を取り上げました。こうして、つじつまの合わない彼らの主張の矛盾を指摘しようとしたのです。

それだけではなく、有罪宣告はサンヘドリンの同意を得て、議長の署名を受けなければならないこと、またいかなる犯罪者であっても、刑の確定宣告を受けた当日にはその刑を執行することができないことを、彼らに思い起こさせてやりました。

翌日執行する際にも、執行の前にサンヘドリンですべての経過を検討しなければならないこと、また彼らの律法により、一人が旗を持って法廷の門に立っている間に、他の人が馬に乗って少し離れたところで犯罪者の名前と罪名と証人の名前を声高く叫び、誰か彼を弁護してくれる人がいないかどうかを調べなければならないことについてもです。

さらに、刑の執行中には犯人が三回後ろを振り向き、新しい事実を持って自分に有利な弁護をする権利がある等のことを、彼らに思い起こさせてやりました。私はこのような口実を悟らせることにより、彼らが恐れる心をもって私の話に服従することを期待したのです。

しかし依然として彼らは、「彼を十字架につけろ！彼を十字架につけろ！」と、叫びました。私は彼らの気持ちを満たしてやろうと思って、イエスを鞭打つように命じました。しかし、それは群衆の怒りを増加させるばかりでした。私はたらいを持ってこさせ、騒がしい群衆の前で手を洗うことによって、ナザレのイエスを死に渡すことに対して私には何ら責任がないということを見せました。しかし、それも全く効果のないものでした。この鉄面皮のような群衆が求めているのは、他でもなくイエスの命だったのです。